

## 麻布同窓会広島県支部総会報告

日時 平成 29 年 2 月 19 日 (日) 14:00~

場所 ホテルセンチュリー21 広島

第 48 回となる広島県支部総会が、28 名の支部会員と本部より付属高校校長 高木 敬彦先生をお迎えして盛会裡に開催されました。

市場 強 支部長 (S34 卒) の挨拶から始まり、平成 28 年度事業報告・収支決算の承認から平成 29 年度計画・予算案の承認等、恒例の進行ですべて滞りなく進められました。

新年度役員改選では、執行部が新しい世代に移行することになり、田中 啓一氏 (S47 卒) が新支部長として承認され、新しくスタートすることとなりました。そして今年度より支部会費が、2,000 円から 3,000 円に値上げとなり本部会費と合わせて 5,000 円が年会費として徴収されることが決定しており、実行されます。

報告事項として同窓会代議員報告、中国ブロック会議報告 (広島県開催) 学園評議員会出席報告がされ、引続き、特別講演として獣医学部公衆衛生学第一研究室教授 兼 付属高校長 高木 敬彦先生に「大学の現状と将来」というテーマのもとに講演をいただき、これからの獣医科新設の動き、学生のレベル、少子化、18 歳入学志願者の低下、進学率の問題等について大変貴重なお話をいただきました。

後の懇親会では同窓生の近況などで話題に花が咲き、有意義な時間を過ごすことができました。

### 追 伸

地方出身の麻布大学入学者が年々減少していることは、大変残念なことであります。「艱難汝を玉にす」という言葉に最近出会いました。

地方は大都市に比べてテクニックはないにしても困窮を吉につなげる心意気を持っています。自分を磨いて努力し、輝く玉にすると思うのであります。

古い歴史をもつ麻布大学を盛り上げる志気は、地方から入学する学生が担ってくれるものと信じています。

事務局長 前 田 茂 (S46 卒)

